奈良県スポーツアカデミー整備の推進

平成27年度の取組

- 「奈良県トレーニングセンター構想検討委員会」の提言をもとに、トレーニングセンターの整備運営等について、PFI等事業スキームや効率的・効果的な運営モデルの検討を実施。
- アスリート育成の方策について、有識者をはじめとする専門家との意見交換や、民間事業者等からのヒアリングを実施。
- ◆ アスリートの育成にあたっては、スポーツ医科学に基づく、アスリート育成手法や理論の確立が行われておらず、優秀なコーチや選手を集めての育成では、持続的な育成が出来ず、単なるトレーニング用の施設となる懸念がある。
- ◆ これまでの育成は、少年期や青年期の一時期に強くなればいいという傾向があり、そこで酷使してしまい、長く選手として持続できない。

平成28年度の取組 (案)

- ◆ 奈良県スポーツアカデミー基本方針の策定。 スポーツ医科学に基づくアスリート育成を目指し、「奈良メソッド」の研究・開発に取り組む「スポーツ医科学基本方針」を 取りまとめるとともに、アカデミーの運営方策についての調査・検討を行い「奈良県スポーツアカデミー基本方針」を策定する。
- スポーツ医科学に基づく研究・開発を推し進め、幼児期からの年齢・発達段階に応じた効果的なトレーニング手法 や理論を「奈良メソッド」として、確立することを目指す。
- その奈良メソッドを検証し、実践する場も必要となること から、「奈良県トレーニングセンター」を、「奈良県スポーツ アカデミー」と改め、その必要な機能や施設の整備を検討 していく。
- また、奈良メソッドを中・高年齢者の体力づくり、スポーツ 指導者の育成などにも広く応用することで、県民の体力向 上や健康増進、アスリートの育成などにつなげていくととも に、学校をはじめ総合型地域スポーツクラブなどで実践す ることにより、その効果を県全体に波及させていく。

